

Press Release

2020年12月23日

工作機械で使用するさまざまなオープン通信プロトコルに対応 最高のセキュリティ IoTconnector 標準搭載開始

DMG 森精機株式会社(以下、DMG 森精機)は、工作機械のネットワーク接続で使用されている、さまざまなオープン通信プロトコルに対応する「IoTconnector」を開発し、DMG 森精機製の工作機械に標準搭載を開始しました。*1

工作機械技術の進歩に伴い、5軸・複合化といった高度な加工技術が可能となったことで、工程集約などの生産の効率化が実現できるようになりました。近年では、さらに洗練された生産プロセスを実現するために、センシング技術やIoTなどを活用したデータの蓄積や分析の必要性が高まっており、製造現場でもデジタル技術の導入が進んでいます。

今回、DMG 森精機製の工作機械への標準搭載するIoTconnectorは、通信専用のPC機能を持ったデバイスです。工作機械の制御盤に組み込むことで、さまざまなオープン通信プロトコルを使ってネットワークに接続が可能となります。工作機械で広く使用されているオープン通信プロトコルに対応しますので、DMG 森精機製の工作機械と他社製品を含めたIoTシステムとのネットワーク接続が可能となり、工場のデジタル化を促進します。

■主な特長

- ① データ接続用ソフトウェア MDC
 - ・ MTConnect や OPC UA、MQTT といったオープンな通信プロトコルに対応。*2
 - ・ 他社製を含めたIoTシステムとDMG 森精機製の工作機械とのネットワーク接続。
 - ・ 工作機械本体のネットワーク性能が向上し、最高のセキュリティをご提供。*3
- ② オンラインサポート NETservice4.0
 - ・ DMG 森精機の修理・復旧センタとオンラインで接続し、機械トラブルを遠隔で解決。
 - ・ 問題解決に必要なデータをオンラインで修理・復旧センタに転送できるファイル転送機能。
 - ・ SERVICEcameraにより、動画によるサポートが可能(オプション)。
- ③ オンラインアップデート DEVICE MANAGEMENT
 - ・ 最新のセキュリティアップデートをオンラインで実施。
 - ・ 新しいソフトウェアやアプリケーションをオンラインで提供。

DMG 森精機は、今後もより多くのお客様のニーズにお応えできるよう、より高機能で信頼性が高く、投資価値のある商品を市場へ投入してまいります。

品名	IoTconnector
搭載対象制御装置*4	+ CELOS 搭載機 MAPPSV / MAPPS IVS*5 / Siemens 840D SL Operate / Heidenhain TNC 640 + Siemens 840D SL Operate / 840D SL1 + Heidenhain iTNC 530 HSCI / iTNC 5302 / TNC 620 / TNC 640 + FANUC 30i B / 31i B / 31i B5 / 0i TF / 32i
対応通信プロトコル	MTConnect、OPC UA、MQTT



IoTconnector

*1 一部搭載できない機種がございます。

*2 MTconnect: AMT (Association For Manufacturing Technology) の登録商標

OPC UA: OPC Foundation の登録商標

MQTT: IBM の商標 (商標出願無し)

*3 当社調べ

*4 既にご使用中の工作機械につきましては、後付け対応の提供を予定しています。

*5 2021年提供開始予定。

※DMG 森精機、DMG MORI、IoTconnector、CELOS、NETservice 及び SERVICEcamera は DMG 森精機の登録商標または商標です。

以上